

# KONA<sup>®</sup>

圧倒的なパフォーマンス、  
比類なき信頼性



**AJA**<sup>®</sup>  
VIDEO SYSTEMS

Because it matters.<sup>®</sup>

# KONA



KONA 4



KONA 3G



KONA LHi



KONA LHe Plus

AJA の KONA I/O カードファミリーは、標準画質 (SD) から 4K まで、予算やワークフローに合わせた幅広い性能と接続オプションを提供します。

## 圧倒的な信頼性とプロフェッショナルのパフォーマンスを実現

**ビデオ業界のプロフェッショナルのニーズを満たすために構築された KONA カードは、ユーザーのワークフローに合わせた幅広い機能を備え、最高品質のビデオとオーディオ I/O を提供します。**

KONA のキャプチャ、モニタリング、編集ソリューションは、Mac や Windows または Linux で SD/HD/3G/Dual Link HD/2K/4K に対応し、どのようなポストプロダクション環境においても、クリエイティブなプロセスを実現する最高のエンジンを提供します。

HD や SD、2K やステレオスコピック 3D といった多種多様な規格が存在し、4K ワークフローも拡大を続ける中で、KONA カードは柔軟性に優れた高度な変換機能を提供し、3G/HD/SD SDI、コンポーネント、HDMI 等との幅広い接続性を実現します。

KONA の優れたハードウェアベース 10-bit アップ/ダウン/クロスコンバージョンによって、ラスターのリサイズを行うためのレンダリングが不要な上、必要に応じて HD や SD を同時にライブ表示したりマスタリングしながら、プロジェクトに合わせた形式で映像を取り込むことができます。

クリエイティブな仕事に携わるプロフェッショナルには、作業に必要且つ適した様々なソフトウェアアプリケーションやプラットフォームがあることを、AJA は理解しています。KONA カードは、業界最先端の AJA 製 Mac/Windows 用ドライバーやカスタムアプリケーションプラグインを使用して、広範囲なクリエイティブソフトウェアに対応します。アプリケーションを選ぶだけで、KONA がお客様の環境に接続します。

すべての AJA ハードウェアに適用される厳格な基準に合わせて構築された KONA カードは、世界トップレベルのサポートネットワーク、3年間の国際保証、優れた交換サービスによって支えられています。

# KONA



互換性チャートを表示

## ソフトウェアの互換性

**KONA カードはクロスプラットフォームにより、プロフェッショナル仕様の幅広い Mac/Windows ソフトウェアアプリケーションに対応。**

AJA ハードウェアは、Mac と Windows 両方のプロフェッショナル向けソフトウェアアプリケーションに幅広く対応します。AJA のドライバーやプラグインは、ソフトウェアと高品質なAJA ハードウェア間のシームレスな統合を可能にするため、ユーザーは技術的な問題に時間を費やすことなく、作業に集中できます。

**ソフトウェアの互換性を以下のカテゴリ別に確認できます。**

カラー | 編集 | エフェクト | ストリーミング/ライブプロダクション | オーディオ | 取り込み/プレイアウト | デイリーズ | グラフィック | テスト/評価 | 復元



\* ソフトウェア互換性の最新情報については、[www.aja.com/en/category/edit/compatibility](https://www.aja.com/en/category/edit/compatibility) をご覧ください。

## 機能比較表

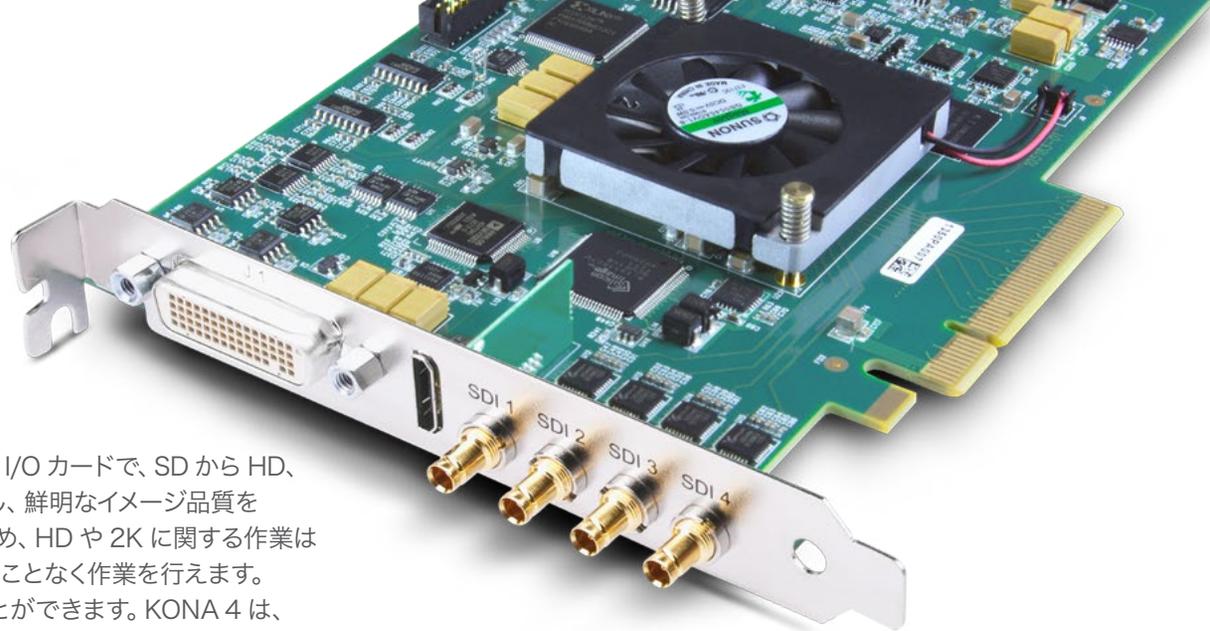
KONA キャプチャカードは、ワークフローのニーズに合わせて4つのモデルを用意しました。  
いずれも AJA が誇る品質、信頼性、サポートに支えられています。



	KONA 4	KONA 3G	KONA LHi	KONA LHe Plus
SD (NTSC と PAL)	○	○	○	○
HD (720p, 1080i, 1080sf)	○	○	○	○
2K (2048 x 1556, 2048 x 1080) Dual Link HD, 2K HSDL, 4:4:4 RGB	○	○	2K x 1080 ビデオ (4:2:2, 非RGB)	-
4K (3840 x 2160, 4096 x 2160) YCbCr と RGB カラースペース	○	○	-	-
4K HFR	○*	-	-	-
3G SDI	○	○	○	-
HDMI	HDMI 1.4 (HDMI 2.0 LEVEL B 解像度の対応を含む)	HDMI 1.4a 出力	HDMI 1.3a 入出力	-
HD → SD ダウンコンバージョン (10-bit、ハードウェア内)	○	○	○	○
SD → HD アップコンバージョン (10-bit、ハードウェア内)	○	○	○	-
HD → HD クロスコンバージョン (1080 と 720 間、10-bit、ハードウェア内)	○	○	○	-
12-bit アナログビデオ (コンポーネント、コンポジット、Y/C)	出力: SD/HD	出力: SD/HD	入出力: SD/HD	入出力: SD/HD
10-bit SDI デジタルビデオ (BNC)	3G 双方向 x 4	入出力: SD/HD/3G	入出力: SD/HD/3G	入出力: SD/HD
HD ビデオ + キー	○	○	-	-
アナログオーディオ (バランスド XLR)	-	-	入出力: 2チャンネル	入出力: 2チャンネル
AES デジタルオーディオ	8チャンネル I/O (ケーブルを使用)、16チャンネル I/O (K3G-Box を使用)	8チャンネル I/O (ケーブルを使用)、16チャンネル I/O (K3G-Box を使用)	入出力: 2チャンネル	入出力: 2チャンネル
エンベデッド SDI オーディオ (BNC 経由)	入出力: 16チャンネル	入出力: 16チャンネル	入出力: 8チャンネル	入出力: 8チャンネル
プロフェッショナル Genlock	○	○	○	○
LTC 入出力	○	○	LTC 入力 (リファレンス BNC と共有)	-
RS-422 マシンコントロール	○	○	○	○
1RUブレイクアウトボックス(オプション)	○	○	○	○
AJA による 3年間保証と優れた交換サービス	○	○	○	○

\*適切なハードウェア/ソフトウェア対応アプリケーションを使用した場合

# KONA 4



## パワフルな統合、プロ仕様の接続性

KONA 4 は、パワフルな 8レーン PCIe 2.0 ビデオ/オーディオ デスクトップ I/O カードで、SD から HD、2K や 4K までの全てをフル 10-bit 4:2:2/4:4:4 のカラースペースで処理し、鮮明なイメージ品質を実現する圧倒的な機能を提供します。将来性を見据えて設計されているため、HD や 2K に関する作業はもちろん、50/60 fps のフレームレートでもハードウェアを新しく追加することなく作業を行えます。4K 解像度の場合にも必要に応じて簡単にモードを切り替えて使用することができます。KONA 4 は、現在および将来にも対応する性能を備えています。



### 圧倒的な機能

最大 50/60 fps の 4K HFR サポートに加え、4 系統の 3G-SDI 接続による最大 120 fps の AJA Raw データキャプチャにも対応します。AJA Control Room の使用により、映画のように魅力的で美しく、きめ細かなスローモーション映像を生み出すこともできます。



### インテグレーション

KONA 4 が提供する放送品質のアップ、ダウン、クロスコンバート機能により解像度が統一され、ソフトウェア内での解像度調整が不要になり、ワークフローが簡略化されます。また、内蔵のハードウェアダウンストリームキーヤーにより、グラフィックや画像をビデオ入力にオーバーレイすることができます。



### プロフェッショナルな接続性

KONA 4 は双方向の 3G-SDI 接続に対応するため、入力と出力の両方に使用できます。HDMI 1.4a モニタリング出力、LTC I/O、Genlock 入力、RS-422 コントロール、設定可能な SD/HD アナログビデオ出力用の BNC x3、8チャンネルの AES オーディオ I/O に対応する KONA 4 は、幅広いワークフローで活躍します。

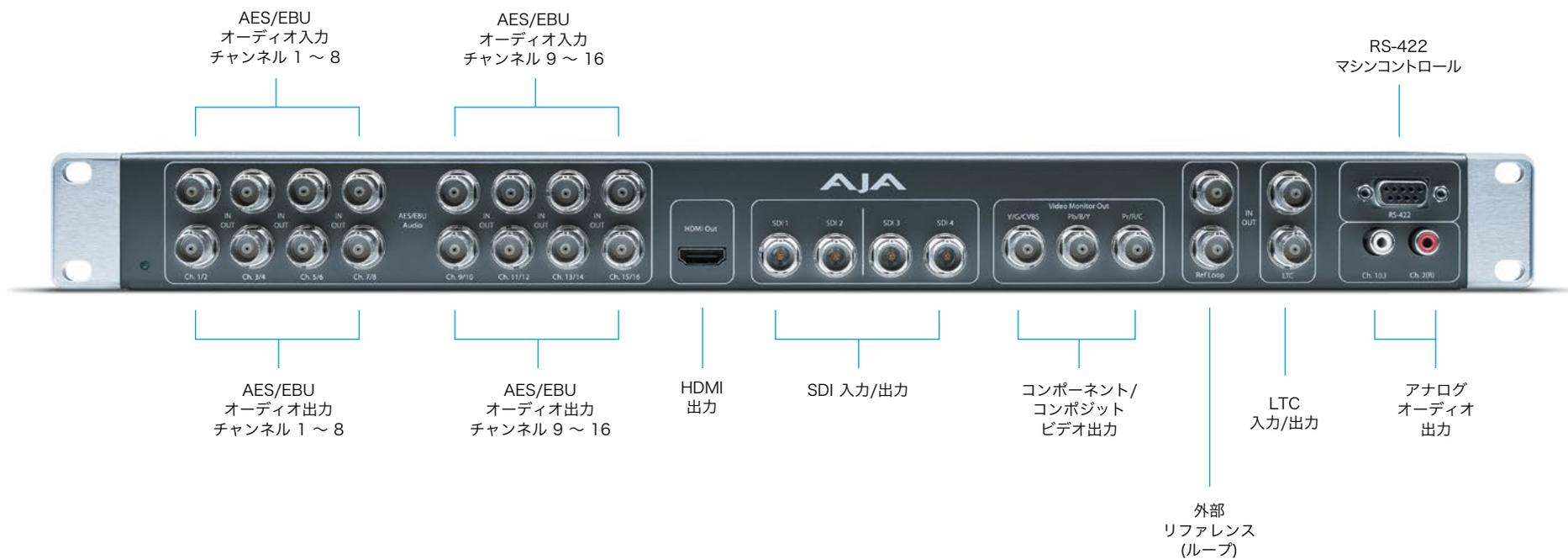
## KONA 4 の主な機能

- ・ 最大 50/60 fps のフレームレートで 4K および UltraHD のインジェストや出力に対応
- ・ AJA Control Room を使用することで最大 120 fps の 4K AJA Raw キャプチャに対応
- ・ 10-bit 品質でのリアルタイムアップ/ダウン/クロスコンバージョン
- ・ AJA の開発者用 SDK により、Mac、Windows、Linux に対応
- ・ 10-bit 4K/UltraHD および 2K/Dual-Link/HD/SD 入出力
- ・ HDMI 1.4 出力 (UltraHD 50/60 fps 4:2:0 にも対応)
- ・ 8 チャンネル AES/EBU、8 チャンネル エンベデッド HDMI、16 チャンネル エンベデッド SDI デジタルオーディオ I/O
- ・ 444 と 422 のワークフローに対応
- ・ オプションの K3G-Box (ブレイクアウトボックス) による接続性の拡張

# KONA 4

## 接続

### K3G-Box ブレイクアウトボックス (オプション)



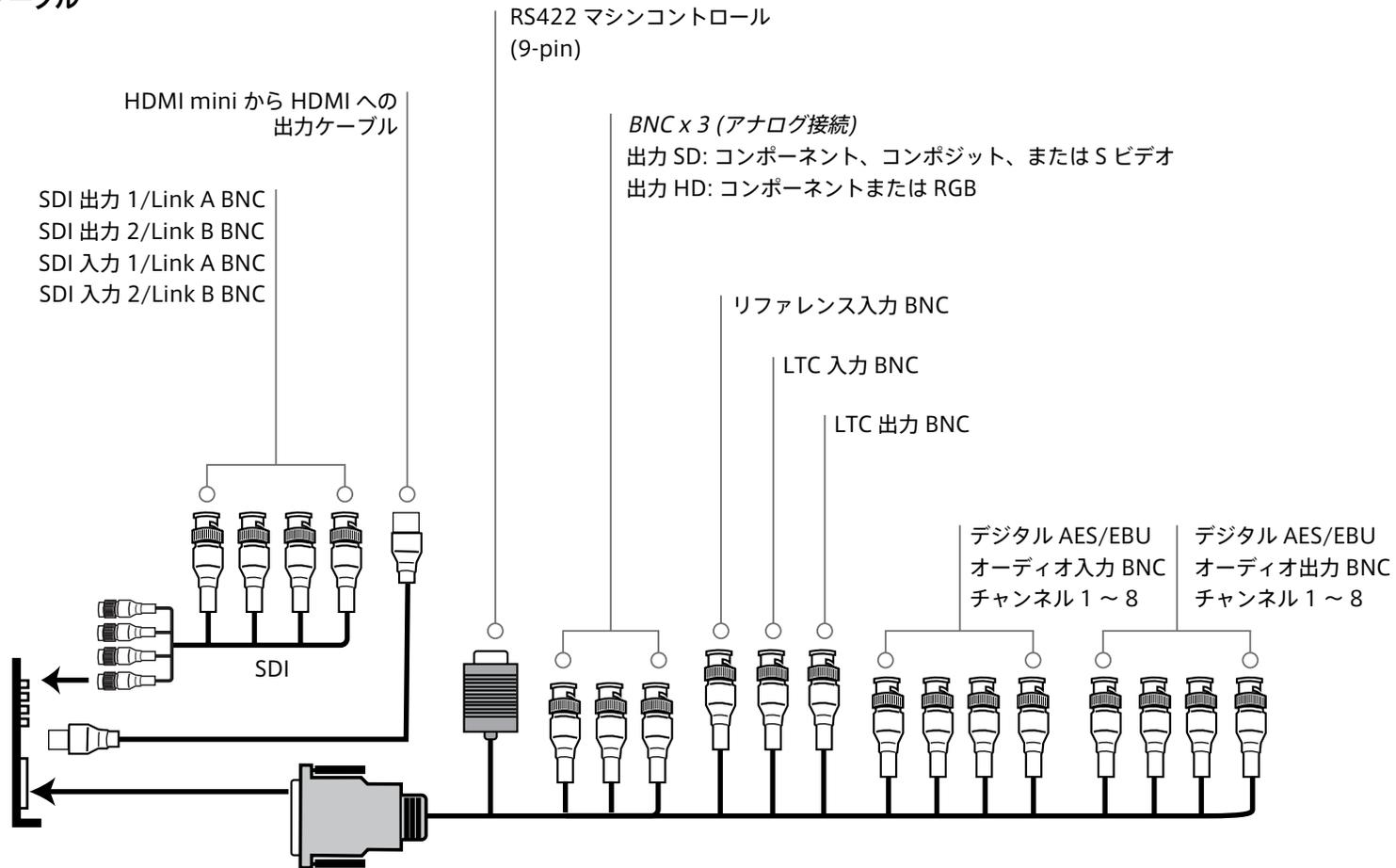
[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona/#techspecs) をご覧ください。

# KONA 4

## 接続

### ブレイクアウトケーブル (同梱品)

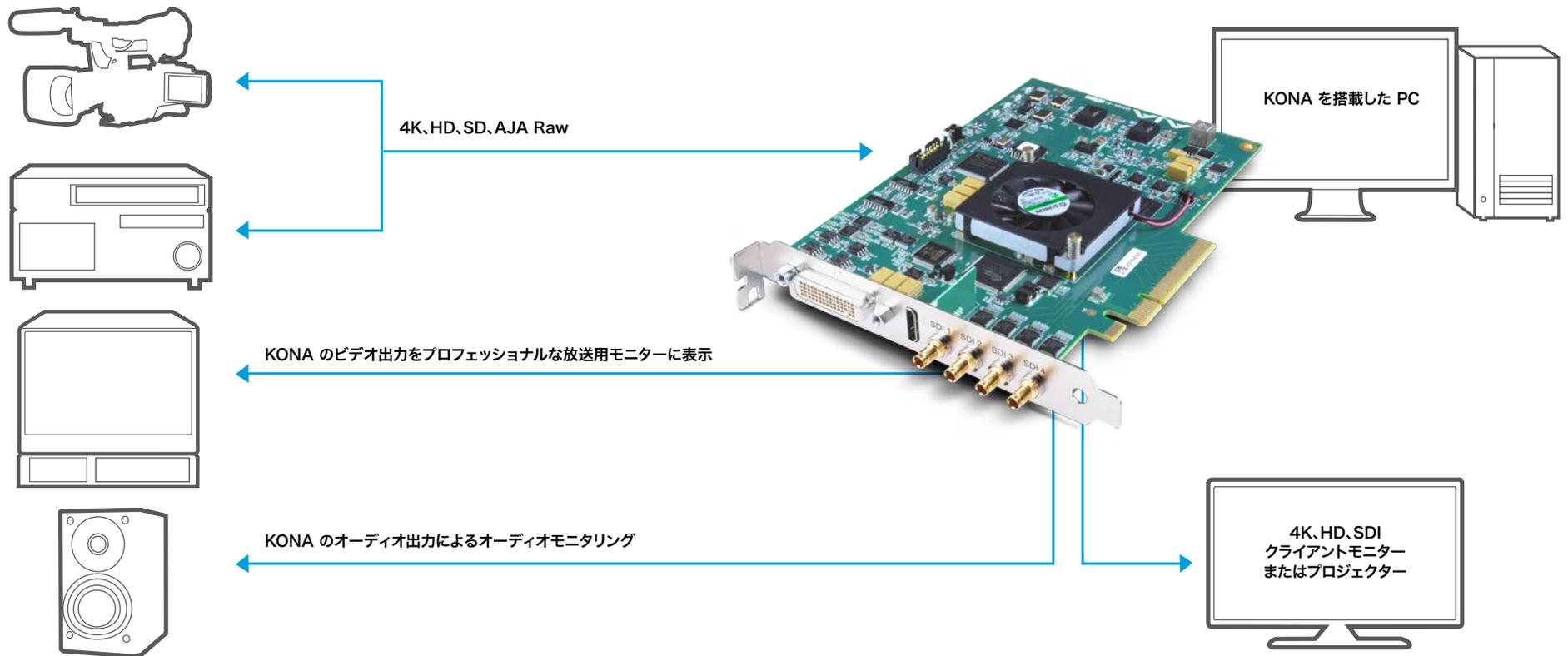


[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs) をご覧ください。

# KONA 4

## KONA を活用したワークフロー



あらゆるデジタルソースを KONA の SD/HD-SDI 経由でさまざまな形式のキャプチャや編集が可能。  
高品質でプロフェッショナルな SDI とコンポーネント出力によるマスタリングにも対応。

[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs) をご覧ください。

# KONA 4

## 技術仕様

### ビデオフォーマット

- 525i 29.97
- 525i 23.98\*
- 625i 25
- 720p 23.98\*, 24\*, 25\*, 29.97\*, 30\*, 50, 59.94, 60
- 1080i 25, 29.97, 30
- 1080PsF 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- 1080p 23.98, 24, 25, 29.97, 30, 50, 59.94, 60
- 2048 x 1080P 23.98, 24, 25, 29.97, 30, 50, 59.94, 60
- 2048 x 1080PsF 23.98, 24, 25
- 2048 x 1556p 15, 14.98
- 2048 x 1556PsF 15, 23.98, 24
- 3840 x 2160P 23.98, 24, 25, 29.97, 50, 59.94, 60
- 4096 x 2160P 23.98, 24, 25, 50, 59.94, 60
- 3840 x 2160PsF 23.98, 24, 25
- 4096 x 2160PsF 23.98, 24, 25

\*これらの形式は各ソフトウェアの機能に依存し、通常の「オーバーザワイヤー」形式とは異なります。

### デジタルビデオ入力

- 3G/SD/HD SDI, SMPTE-259/292/296/424, 8-bit, 10-bit, 12-bit, 12-bit\*
- Single Link 4:2:2 または 4:4:4 (BNC x 1)
- Dual Link HD 4:4:4 (BNC x 2)
- 2K HSDL (High Speed Data Link) 4:4:4, (BNC x 2)
- 4K/UltraHD
- AJA Raw
- 1D LUT サポート

\*対応ビット数はアプリケーションに応じて異なります。互換性については使用ソフトウェアのメーカーにご確認ください。

### デジタルビデオ出力

- 3G-SDI, SMPTE-259/292/296/424, 8-bit, 10-bit, 12-bit\*
- Single Link 4:2:2 または 4:4:4 (BNC x 1)
- Dual Link HD 4:4:4 (BNC x 2)
- 2K HSDL (High Speed Data Link) 4:4:4, (BNC x 2)
- 4K/UltraHD 4:2:2 と 4:4:4
- HDMI 1.4 (HDMI 2.0 LEVEL B解像度の対応を含む)、30/36-bit/pixel, RGB または YUV, 2.25 Gbps, SD, HD, 最大 UHD 60p 4:2:0 に対応

\*対応ビット数はアプリケーションに応じて異なります。互換性については使用ソフトウェアのメーカーにご確認ください。

### アナログビデオ出力

- コンポジット/S ビデオ (Y/C) (BNC x 1/BNC x 2 + アダプター)
- NTSC, NTSCJ, PAL
- コンポーネント (BNC x 3)
- HD: YPbPr, RGB
- SD: YPbPr, RGB (コンポーネントモード)
- SMPTE/EBU N10, Betacam 525 line, Betacam 525J, RGB
- 12-bit D/A, 8x オーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.0 MHz Y 周波数応答
- +/- 0.2 dB ~ 1 MHz C 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1% 微分位相 (DP)
- <1% 差動利得 (DG)
- <1% ns Y/C delay inequity (ディレイ 不均衡)

### フレームレート変換

- 4K/UHD - 60fps ~ 30fps
- 4K/UHD - 50fps ~ 25fps

### ダウンストリームキーヤー

アルファチャンネル付き画像をビデオ/マット/フレームバッファに合成、あるいはフレームバッファコンテンツを入力された信号 (ビデオやマット) に合成

### デジタルオーディオ入力

- 16 チャンネル、24-bit SDI エンベデッドオーディオ、48kHz サンプルレート、同期
- 8 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48kHz サンプルレート、同期または非同期、内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルで BNC を 4 つ使用)
- 16 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48 kHz サンプルレート、同期 (オプションの K3G-Box で BNC を 8 つ使用)

### デジタルオーディオ出力

- 16 チャンネル、24-bit SDI エンベデッドオーディオ、48kHz サンプルレート、同期
- 8 チャンネル、24-bit HDMI エンベデッドオーディオ、48kHz サンプルレート、同期
- 8 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48kHz サンプルレート、同期または非同期、内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルで BNC を 4 つ使用)
- 16 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48 kHz サンプルレート、同期 (オプションの K3G-Box で BNC を 8 つ使用)

### アナログオーディオ出力

- 2 チャンネルアンバランス出力 (オプションの K3G-Box で RCA ジャックを 2 つ使用)

[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs) をご覧ください。

(次のページへ続く)



# KONA 4

## 技術仕様 (続き)

### アップコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- アナモフィック: 全画面
- ピラーボックス 4:3: 両脇に黒帯を付け、4:3 画像を画面中央に配置
- ズーム 14:9: 4:3 画像を少し拡大し両脇に黒帯を付けた 14:9 画像
- ズームレターボックス: 画像を全画面になるまで拡大
- ズームワイド: 拡大と水平方向の引き延ばしを組み合わせた 16:9 画面 \*アスペクト比が若干変わる可能性があります。

### ダウンコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- アナモフィック: 全画面
- レターボックス: 上下の黒帯が画像領域に追加され画像を縮小アスペクト比は変わりません。
- クロップ: 新しい画面サイズに合わせて画像をカット

### クロスコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- 1080i から 720P
- 720P から 1080i
- 720P から 1080PsF

### SD 間のアスペクト比変換

- レターボックス: SD アナモフィック素材をレターボックス画像に変換
- H クロップ: 画像が水平方向に引き伸ばされ、アナモフィック SD をフルフレームに変換
- SD ピラーボックス: 画面中央に画像を配置し、両脇に黒帯を配置したアナモフィック画像を画面中央に生成
- V クロップ: SD レターボックス素材をアナモフィック画像に変換

### タイムコード

- LTC タイムコード入力および出力 (それぞれ BNC を 1 つ使用)

### リファレンス入力

- アナログカラーブラック (1V) またはコンポジットシンク (2V または 4V)
- ルーピング
- オプションの K3G-Box で 75 Ω、同梱のブレイクアウトケーブルで終端

### マシンコントロール

- RS-422、Sony 9-pin プロトコル (ブレイクアウトケーブルまたはオプションの K3G-Boxを使用)
- 9-pin D コネクタのピン配列 (下表)

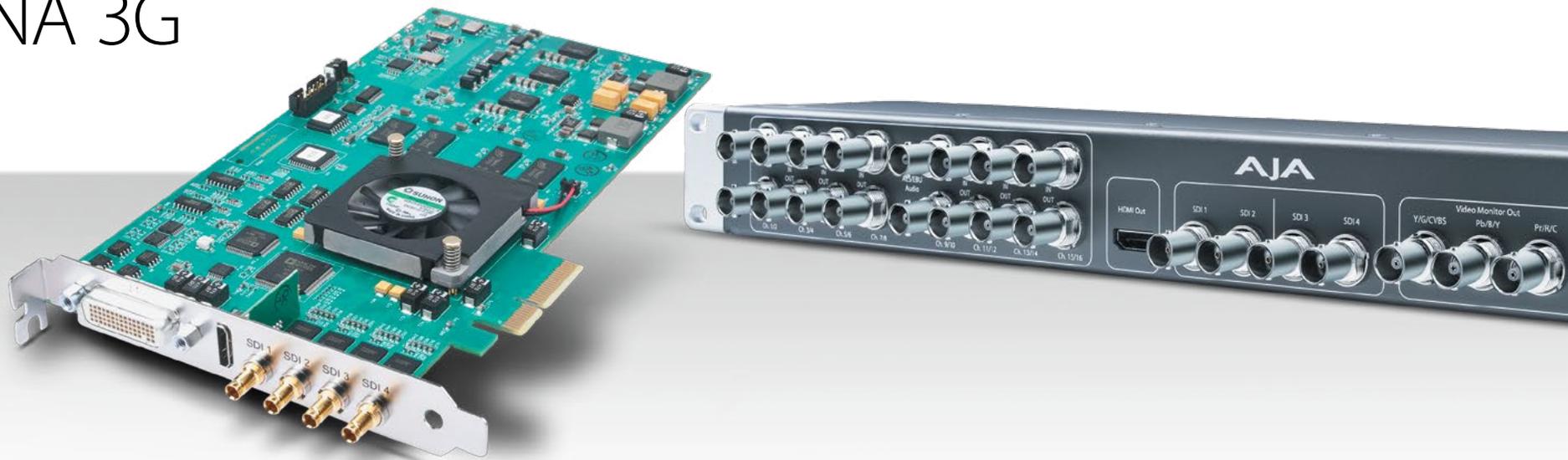
1	GND
2	RX-
3	TX+
4	GND
5	接続なし
6	GND

7	RX+
8	TX-
9	GND
シェル	GND

[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-4/#techspecs) をご覧ください。

# KONA 3G



今だけでなく将来のワークフローにも対応できる KONA 3G は、群を抜く機能性、および最高の品質と性能をビデオプロフェッショナルに提供します。

## Professional Performance

### 最高レベルの機能性と品質を備えた頼れるデスクトップ I/O カード KONA 3G

KONA 3G は、ビデオプロフェッショナル向けのビデオ/オーディオ デスクトップ I/O カードで、SD から HD、2K、4K までの全てを、フル 10-bit 非圧縮の鮮明さで処理できる優れた機能を提供します。KONA 3G は、放送用のアップ/ダウン/クロスコンバージョンや 3D 作業用の機能を備えているため、現在のみならず将来にわたっても活躍します。

KONA 3G は、4:2:2 と 4:4:4 のカラースペースに対応し、最高品質の映像を単独で実現する高性能なカードです。将来性を見据えて設計されているため、標準的な HD や 2K に関する作業はもちろん、50/60 fps のフレームレートでもハードウェアを新しく追加することなく作業を行えます。4K 解像度の場合にも必要に応じて簡単にモードを切り替えて使用することができます。KONA 3G は、1080i、1080p、1080PsF、720p フォーマットにおいて、10-bit フル帯域幅の 4:4:4 RGB、Dual Link 4:4:4 HD-SDI に対応します。KONA 3G では、Single Link HD-SDI モニタリングと出力に対し、4:4:4 および 4:2:2 フォーマット間での変換も可能です。

SDI ビデオを使用する場合、KONA 3G は 入出力それぞれ 2 系統の 3G/HD/SDI を備えています。また、HDMI 1.4a モニタリング出力、LTC I/O、Genlock 入力、設定可能な 3 系統の BNC により SD/HD アナログ

ビデオ出力にも対応します。KONA 3G を 4K モードに切り替えると、4つ全ての BNC 接続を 4K キャプチャや出力に使用できます。

KONA 3G は 4K に幅広く対応しているため、編集システムから 4K プロジェクターやモニターに直接出力が行えます。また、50/60 fps のハイフレームレート (HFR) や 4K HDMI 出力にも対応しているため、編集者やクライアントは最新の UltraHD モニターでフル解像度の 4K 映像をリアルタイムで確認できます。こうした出力機能により、手頃な価格で管理もしやすい強力な 4K ワークフローが実現します。

KONA 3G に組み込まれたアップ/ダウン/クロスコンバーターにより、解像度の統一とワークフローの簡易化が実現し、ソフトウェア内での解像度調整が不要になります。また、KONA 3G のハードウェアダウンストリームキーヤーにより、ビデオ入力、設定可能なマット色、もしくはカードコンテンツのフレームバッファに、アルファチャンネル付きのグラフィックファイルをオーバーレイすることも可能です。

# KONA 3G



## SD から 4K まで 1枚のカードで柔軟に対応

将来性を見据えて設計された KONA 3G は、HD や 2K での作業はもちろん、4K 解像度に切り替えても、新たなハードウェアを必要とすることなく容易に作業することができます。

高品質の 4K キャプチャ、モニタリング、出力をリードする KONA 3G は、YCbCr および RGB で 4K を提供しています。4K モードを選択すると 4つの SDI コネクタをリマッピングし、4K 画像を 4 分割して処理する I/O となるため、ほとんどの 4K フォーマットに対応します。



## 統合された AJA ハードウェア変換

KONA 3G は、フル 10-bit 放送用の動き適応型 SD から HD へのアップコンバージョン、HD 間のクロスコンバージョン、HD から SD へのダウンコンバージョン、および SD/HD 12-bit アナログコンポーネントの自動出力機能を備えています。

KONA 3G は、すべての変換をハードウェアベースで行うため、取り込み時や再生時でも変換が行えます。

KONA 3G の機能として、720p 23.98 から 1080PsF 23.98 へのクロスコンバージョンも含まれています。クロスコンバージョンは未加工の 720p または 1080i 信号を自由に生成することにより、デイリーズや成果物の効率化が推進されるため、今日のマルチフォーマット HD ポスト環境で特に活躍します。



## 接続性の拡張

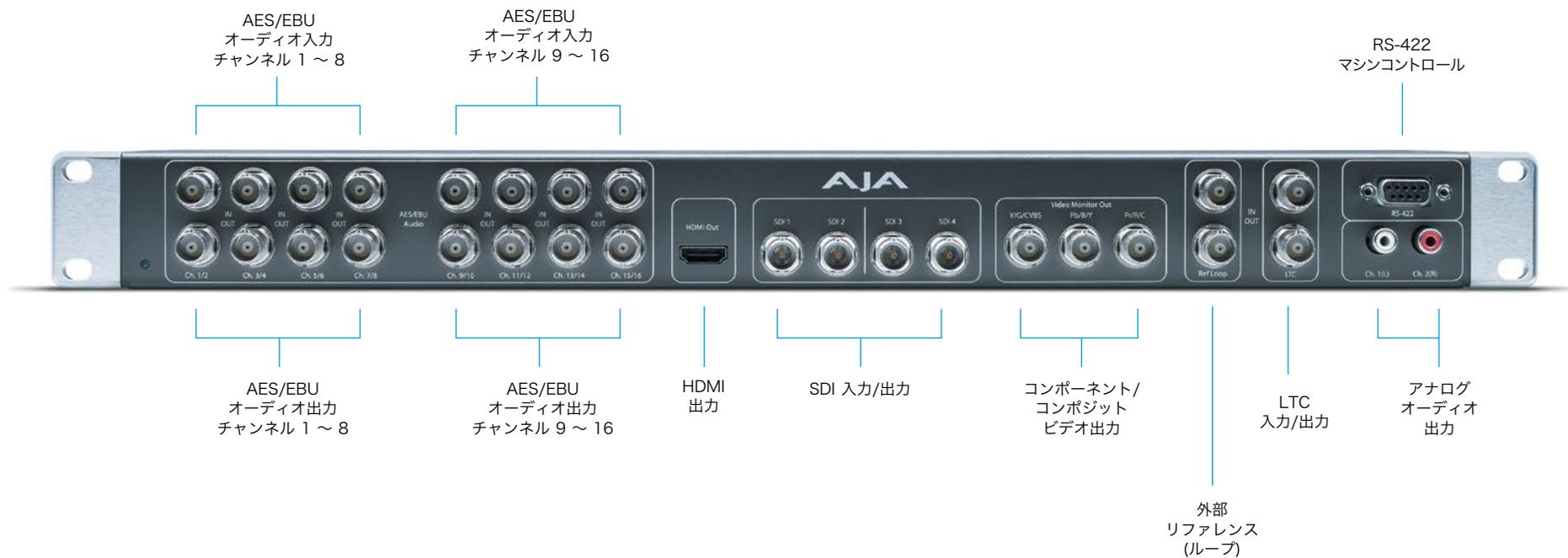
オプションの K3G-Box (ブレイクアウトボックス) およびケーブルを使用すると、KONA 3G が簡単にラック環境に統合できるため、積み重ねられたコンピューターの裏側に回らなくても、全てのビデオやオーディオ接続にすばやくアクセスできるようになります。

標準のブレイクアウトケーブルの代わりに K3G-Box を使用した場合、8系統の AES オーディオチャンネル、2チャンネルの RCA アナログオーディオモニタリングジャック、ルーピング BNC Genlock リファレンスコネクタが追加されます。

# KONA 3G

## 接続

### K3G-BOX ブレイクアウトボックス (オプション)



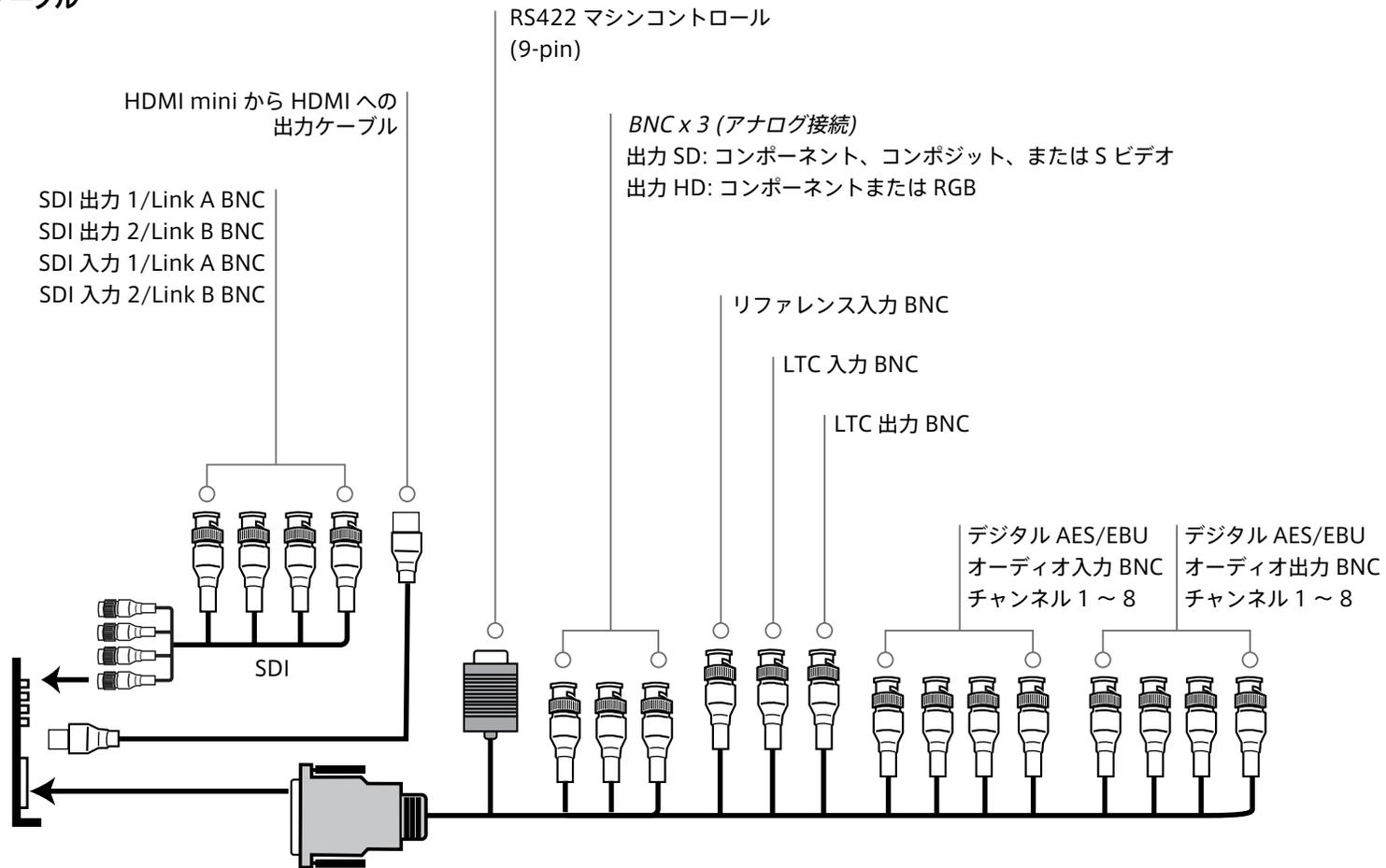
[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona/#techspecs) をご覧ください。

# KONA 3G

## 接続

### ブレイクアウトケーブル (同梱品)



[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-3g/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-3g/#techspecs) をご覧ください。

# KONA 3G



## Zoic 社、リモート環境との橋渡しと 4K 導入の確立に AJA KONA 3G を活用

「KONA 3G は、Zoic バンクーバー社と Zoic カルバーシティ社間における高度な画像コミュニケーションを支えています。」

絶え間なく続くゲームや商業プロジェクトに加え、Zoic 社では現在、「Falling Skies」、「Once Upon a Time」、「Wonderland」といったテレビ番組の VFX 処理に携わっていますが、これら全ての撮影はパーチャルセットを使って行われています。また、同社の商業部門において Intel 社と東芝のウェブ限定配信エピソード (ウェブエピソード) シリーズ「The Power Within」で 4K ポストプロダクションにも挑戦しています。Zoic 社では、リモート環境との信頼性が高い効率的なコラボレーションを実現するため、AJA の KONA 3G カードと Tweak 社の RV-SDI 再生/レビューソフトウェアを使用し、リアルタイムでの同期セッションを推進しています。

「KONA 3G は、Zoic バンクーバー支社と Zoic カルバーシティ支社間での高度な映像コミュニケーションを支える重要な役割を果たしています」と、Zoic Studios 社のパイプライン責任者である Mike Romey 氏は語ります。「RV-SDI との統合を活用して、各支社の映写室で同期済みデイリーズのセッションを行っています。これによりアーティストチームは、スーパーバイザーと共にフル解像度のショットをリアルタイムでレビューして注釈を付けることが可能になるのです。」

Zoic 社の映写室は HD、2K、4K のデイリーズを表示できるようにセットアップされており、各エピソードの 400 もの VFX ショットを最終処理する際によく活用されます。また、ワークフローの信頼性が何よりも重要視されています。レビュー時には Tweak Software 社の RV イメージ/シーケンスビューアーでファイルを開き、カスタマイズされたフロントエンドを用いて Shotgun Software 社のウェブベースプロダクション管理プラットフォームにデイリーズが記録されます。

両支社合わせて最大 50 人のアーティストとスーパーバイザーが 1 つのプロジェクトに携わっている場合もあるため、Zoic 社では KONA 3G を使ったワークフローを活用して、プロデューサーがさまざまなバージョンの映像を比較対照し、セッションレビュー時に適切な編集とデザインオプションを適用できるようにしています。

「映像を直ちに再生できるため、例えば CG 描画の照明の当たり方などを容易に確認することができます。また、ひっきりなしに繰り返し作業が行われているので、KONA 3G によって変更内容をリアルタイムで確認できるのは非常にありがたいです」と Romey 氏は付け加えます。

Zoic 社の成果物の大半は HD ですが、現在同社の商業部門では Intel 社と東芝向けのウェブエピソードコンテンツで 4K を扱っています。Zoic 社の既存インフラストラクチャのおかげで、4K パイプラインの導入もかなりスムーズに進めることができました。同社では KONA 3G カードを The Foundry 社の共同ショット管理ソリューション HIERO でプレート準備に、最終確認と処理には編集およびカラーグレーディングソフトウェア Autodesk® Flame® を、レビューには RV-HDSDI を用いています。

「4K レビューのために弊社のワークフローを一新する必要はありませんでした。弊社には、サーバーから KONA 3G カードにコンテンツを送るのに十分な帯域幅や 4K に対応する RV が既に存在していたため、プロジェクターを調整するだけで済んだのです」と Romey 氏は説明します。

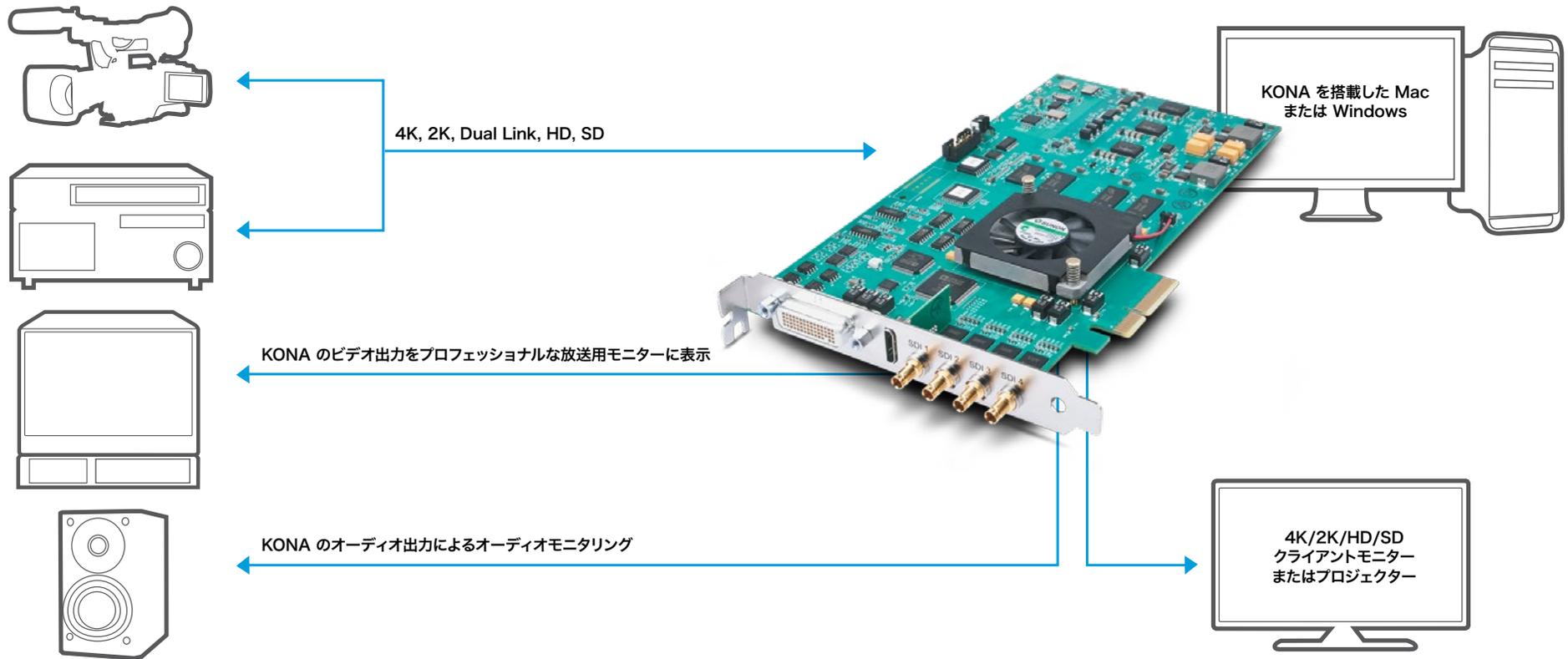
テレビ業界における Zoic 社の輝かしい業績には、「True Blood」、「Once Upon a Time」、「Fringe」、「Wonderland」、「Intelligence」に加え、2013 年のエミー賞で Outstanding Visual Effects (視覚効果賞) にノミネートされた「Falling Skies」、「Hemlock Grove」などがあります。予測できない大量の作業量や求められるスケジュールを考慮し、現在 Zoic 社では、最高品質の映像を提供できるよう編集の向上に努めています。HIERO を初期から導入してきた Zoic 社では 25 個のソフトウェアライセンスを購入しており、ワークステーション大半のディスプレイモニターで KONA 3G を使用して、コンフォームからライブで I/O を用いています。HDMI での接続と HIERO の活用により、最近の長編映画プロジェクトでは、KONA 3G カードによるステレオ 3D デイリーズも可能になっています。

オンラインで見る

# KONA 3G

## ワークフロー

### KONAを活用したワークフロー



あらゆるデジタルソースを KONA の SD/HD-SDI 経由でさまざまな形式のキャプチャや編集が可能。  
高品質でプロフェッショナルな SDI とコンポーネント出力によるマスタリングにも対応。

# KONA 3G

## 技術仕様

### ビデオフォーマット

- 525i 29.97
- 525i 23.98\*
- 625i 25
- 720p 23.98\*, 24\*, 25\*, 29.97\*, 30\*, 50, 59.94, 60
- 1080i 25, 29.97, 30
- 1080PsF 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- 1080p 23.98, 24, 25, 29.97, 30, 50, 59.94, 60
- 2048 x 1080P 23.98, 24, 25, 29.97, 30, 50, 59.94, 60
- 2048 x 1080PsF 23.98, 24, 25
- 2048 x 1556p 15, 14.98
- 2048 x 1556PsF 15, 23.98, 24
- 3840 x 2160P 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- 4096 x 2160P 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- 3840 x 2160PsF 23.98, 24, 25
- 4096 x 2160PsF 23.98, 24, 25

\*これらの形式は各ソフトウェアの機能に依存し、通常の「オーバーザワイヤー」形式とは異なります。

### デジタルビデオ入力

- 3G/SD/HD SDI, SMPTE-259/292/296/424, 8 または 10-bit
- Single Link 4:2:2 または 4:4:4 (BNC x 1)
- Dual Link HD 4:4:4 (BNC x 2)
- 2K HSDL (High Speed Data Link) 4:4:4, (BNC x 2)
- 4K/Ultra HD
- 1D LUT サポート

### デジタルビデオ出力

- 3G/SD/HD SDI, SMPTE-259/292/296/424
- Single Link 4:2:2 または 4:4:4 (BNC x 1)
- Dual Link HD 4:4:4 (BNC x 2)
- 2K HSDL (High Speed Data Link) 4:4:4, (BNC x 2)
- 4K/QuadHD 4:2:2 と 4:4:4
- 最大 1920x1080 の HDMI 1.4

### アナログビデオ出力

- コンポジット/S ビデオ (Y/C) (BNC x 1/BNC x 2 + アダプター)
- NTSC, NTSCJ, PAL
- コンポーネント (BNC x 3)
- HD: YPbPr, RGB
- SD: YPbPr, RGB (コンポーネントモード)
- SMPTE/EBU N10, Betacam 525 line, Betacam 525J, RGB
- 12-bit D/A, 8x オーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.0 MHz Y 周波数応答
- +/- 0.2 dB ~ 1 MHz C 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1% 微分位相 (DP)
- <1% 差動利得 (DG)
- <1% ns Y/C delay inequity (ディレイ 不均衡)

### ダウンストリームキーヤー

アルファチャンネル付き画像をビデオ/マット/フレームバッファに合成、あるいはフレームバッファコンテンツを入力された信号 (ビデオやマット) に合成

### デジタルオーディオ入力

- 16 チャンネル、24-bit SDI エンベデッドオーディオ、48kHz サンプルレート、同期
- 8 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48kHz サンプルレート、同期または非同期、内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルで BNC を 4 つ使用)
- 16 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48 kHz サンプルレート、同期 (オプションの K3G-Box で BNC を 8 つ使用)

### デジタルオーディオ出力

- 16 チャンネル、24-bit SDI エンベデッドオーディオ、48kHz サンプルレート、同期
- 8 チャンネル、24-bit HDMI エンベデッドオーディオ、48kHz サンプルレート、同期
- 8 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48kHz サンプルレート、同期または非同期、内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルで BNC を 4 つ使用)
- 16 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48 kHz サンプルレート、同期 (オプションの K3G-Box で BNC を 8 つ使用)

### アナログオーディオ出力

- 2 チャンネルアンバランス出力 (オプションの K3G-Box で RCA ジャックを 2 つ使用)

[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-3g/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-3g/#techspecs) をご覧ください。

(次のページへ続く)



# KONA 3G

## 技術仕様 (続き)

### アップコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- アナモフィック: 全画面
- ビラーボックス 4:3: 両脇に黒帯を付け、4:3 画像を画面中央に配置
- ズーム 14:9: 4:3 画像を少し拡大し両脇に黒帯を付けた 14:9 画像
- ズームレターボックス: 画像を全画面になるまで拡大
- ズームワイド: 拡大と水平方向の引き延ばしを組み合わせた 16:9 画面 \*アスペクト比が若干変わる可能性があります

### ダウンコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- アナモフィック: 全画面
- レターボックス: 上下の黒帯が画像領域に追加され画像を縮小
- \*アスペクト比は変わりませんクロップ: 新しい画面サイズに合わせて、画像が切り取られます
- クロップ: 新しい画面サイズに合わせて画像をカット

### クロスコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- 1080i から 720P
- 720P から 1080i
- 720P から 1080PsF

### SD 間のアスペクト比変換

- レターボックス: SD アナモフィック素材をレターボックス画像に変換
- H クロップ: 画像が水平方向に引き伸ばされ、アナモフィック SD をフルフレームに変換
- SD ビラーボックス: 画面中央に画像を配置し、両脇に黒帯を配置したアナモフィック画像を画面中央に生成
- V クロップ: SD レターボックス素材をアナモフィック画像に変換

### タイムコード

- LTC タイムコード入力および出力 (それぞれ BNC を 1 つ使用)

### リファレンス入力

- アナログカラーブラック (1V) またはコンポジットシンク (2V または 4V)
- ルーピング
- オプションの K3G-Box で 75 Ω、同梱のブレイクアウトケーブルで終端

### マシンコントロール

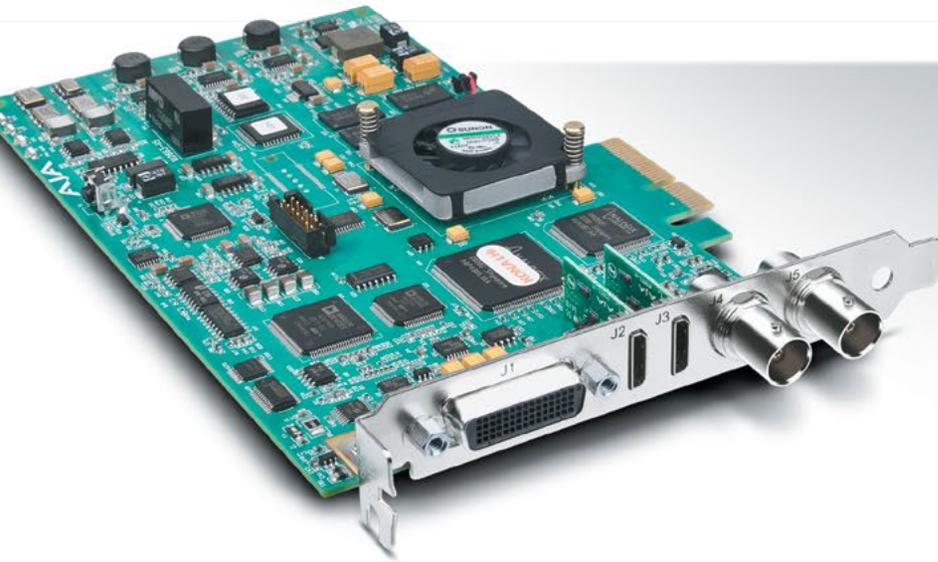
- RS-422、Sony 9-pin プロトコル (ブレイクアウトケーブルまたはオプションの K3G-Boxを使用)
- 9-pin D コネクタのピン配列 (下表)

1	GND
2	RX-
3	TX+
4	GND
5	接続なし
6	GND
7	RX+
8	TX-
9	GND
シェル	GND

[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-3g/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-3g/#techspecs) をご覧ください。

# KONA LHi



アナログ/デジタル双方のワークフローに対応する極めて柔軟なカード

## Multi-format analog and digital I/O

### 多様なワークフローに対応する優れた互換性をもつ KONA LHi

KONA LHi は、さまざまなフォーマットやフレームレート、オーディオ/ビデオソースで作業が行われるポストプロダクション環境において、必要な接続性を提供します。また、アナログデバイスと最新の 3G SDI/HDMI 対応製品間のギャップを解消し、強力で手頃な価格の使いやすい製品として、プロフェッショナル品質のビデオ編集、モニタリング、マスタリング機能も提供します。

HDMI 対応カメラから HD-SDI VTR まで、あらゆるデバイスに接続できる KONA LHi は、10-bit/8-bit 非圧縮ビデオ、2チャンネルの AES デジタルオーディオと8チャンネルの SDI エンベデッドデジタルオーディオ、アナログコンポジット/S ビデオ/SD-HD コンポーネントビデオ I/O、2チャンネルのバランスドアナログオーディオ I/O に加え、柔軟な SD/HD ポストプロダクション処理を可能にするハードウェアベースで放送品質のアップ/ダウン/クロスコンバージョンなど、妥協のない優れた機能の数々を提供します。KONA LHi は、10-bit の「Deep Color」出力を含むフル HDMI ワークフローに対応するため、最高の映像品質を実現できます。HDMI 信号は、よりプロフェッショナルな環境で使用できる SDI にも変換できます。

KONA LHi は、フル 10-bit 放送用の動き適応型 SD から HD へのアップコンバージョン、HD 間のクロスコンバージョン、HD から SD へのダウンコンバージョン、および SD/HD 12-bit アナログコンポーネントの自動出力機能を備えています。

KONA LHi の変換作業はハードウェアベースで行われるため、取り込み時や再生時にも変換が行えます。出力は個別に設定できるため、HD と SD の同時出力が可能です。または 720 や 1080 といった異なる2種類の HD を、クロスコンバージョンによって同時出力することができます。

豊富なビデオとオーディオ I/O に加え、KONA LHi では外部リファレンス信号のロックや、業界標準の RS-422 9ピン接続によって、タイムコードの入出力を受け入れたり、さまざまな種類のテープデッキのコントロールも可能です。

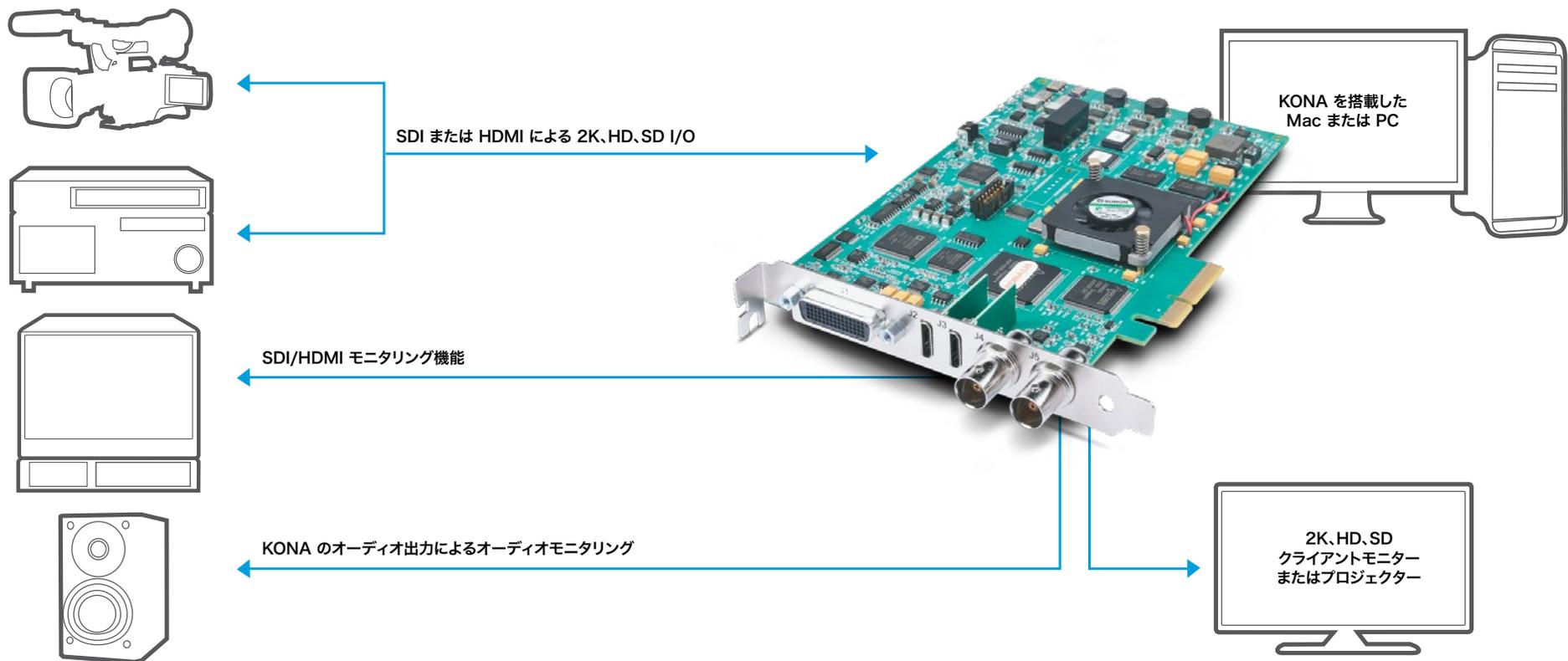


KLHi-Box (ブレイクアウトボックス) を活用すれば、容易にラックマウント環境に KONA LHi を統合できます。

# KONA LHi

## ワークフロー

### KONAを活用したワークフロー



あらゆるデジタルソースを KONA の SD/HD-SDI または HDMI 経由でさまざまな形式のキャプチャや編集が可能。高品質でプロフェッショナルな SDI、HDMI、コンポーネント出力により、どんなデジタルやアナログデバイスにも対応。

# KONA LHi

## 接続

KLHi-Box ブレイクアウトボックス  
(オプション)



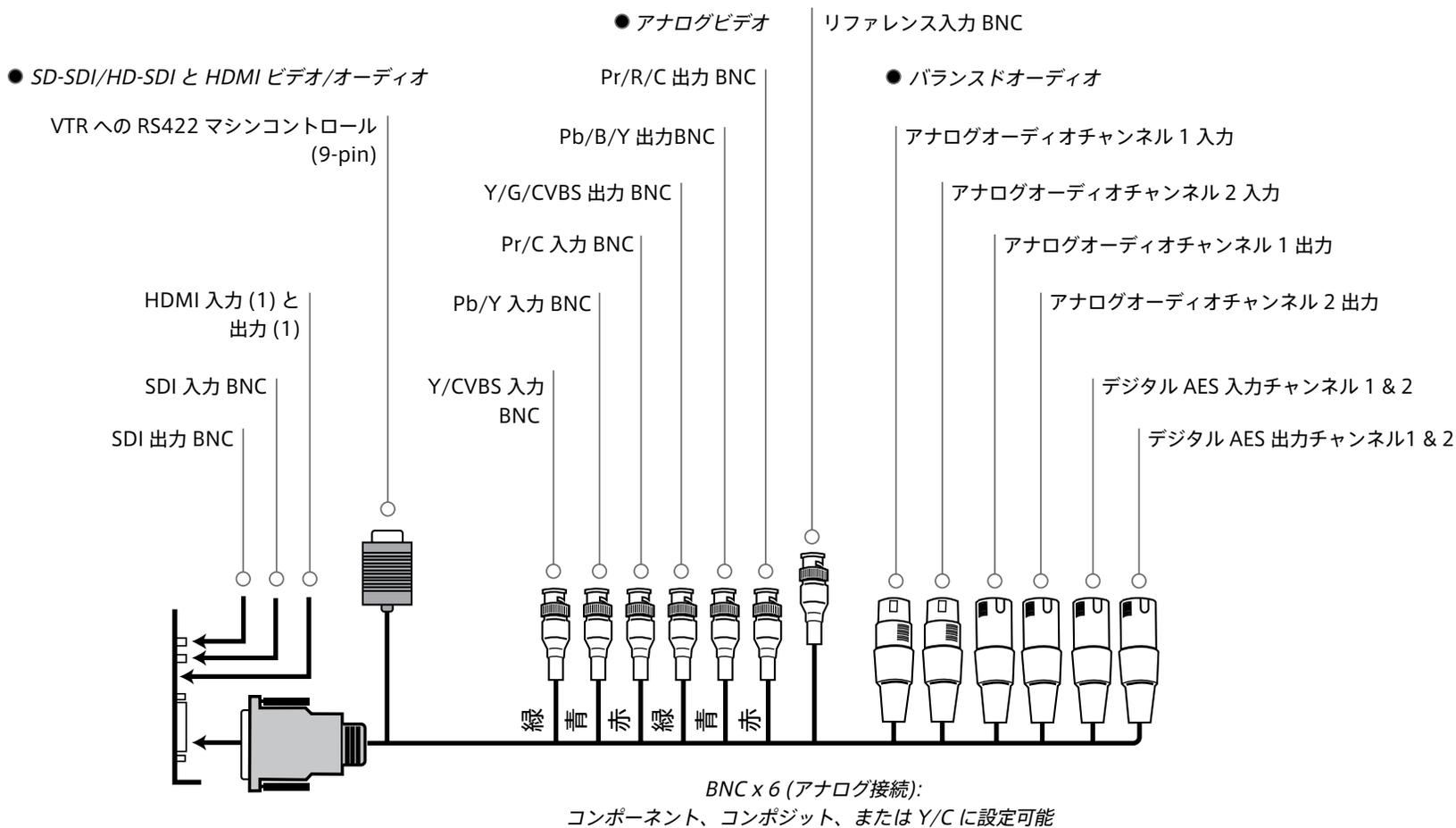
[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs) をご覧ください。

# KONA LHi

## 接続

### ブレイクアウトケーブル (同梱品)



[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs) をご覧ください。

# KONA LHi

## 技術仕様

### ビデオフォーマット

- 525i 23.98\*, 29.97
- 625i 25
- 720p 23.98\*, 50, 59.94, 60
- 1080i 25, 29.97, 30
- 1080PsF 23.98, 24
- 1080p 23.98, 24, 25, 29.97, 30, 50, 59.94, 60
- 2048 x 1080P 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- 2048 x 1080PsF 23.98, 24

\*これらの形式は各ソフトウェアの機能に依存し、通常の「オーバーザワイヤー」形式とは異なります。

### ソフトウェア依存フォーマット

これらの形式は各ソフトウェアの機能に依存し、通常の「オーバーザワイヤー」形式とは異なります。

- 525i, 23.98
- 720P 23.98

### デジタルビデオ入力

- 3G/SD/HD SDI, SMPTE-259/292/296/424, 8 または 10-bit
- Single Link 4:2:2 (BNC x 1)
- HDMI v1.3 30-bit/pixel, RGB または YUV, 2.25 Gbps, SD, HD, 1080p-50/60

### アナログビデオ入力

- コンポジット/S ビデオ (Y/C) (BNC x 1/BNC x 2 + アダプター)
- NTSC, NTSCJ, PAL
- コンポーネント (BNC x 3)
- HD: YPbPr, RGB
- SD: YPbPr, RGB (コンポーネントモード)
- SMPTE/EBU N10, Betacam 525 line, Betacam 525J, RGB
- 12-bit D/A, 8x オーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.0 MHz Y 周波数応答
- +/- 0.2 dB ~ 1 MHz C 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1% 微分位相 (DP)
- <1% 差動利得 (DG)
- <1 ns Y/C delay inequity (ディレイ不均衡)

### デジタルビデオ出力

- 3G/SD/HD SDI, SMPTE-259/292/296/424
- シングルリンク 4:2:2 または 4:4:4 (BNC x 1)
- HDMI v1.3 30-bit/pixel, RGB または YUV, 2.25 Gbps, SD, HD, 1080p-50/60

### アナログビデオ出力

- コンポジット/ Sビデオ (Y/C) (BNC x 1/BNC x 2)
- NTSC, NTSCJ, PAL
- 12-bit D/A, 8x オーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.0 MHz Y 周波数応答
- +/- 0.2 dB ~ 1 MHz C 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1% 微分位相 (DP)
- <1% 差動利得 (DG)
- コンポーネント (BNC x 3)
- HD: YPbPr, RGB
- SD: YPbPr, RGB (コンポーネントモード)
- SMPTE/EBU N10, Betacam 525 line, Betacam 525J, RGB
- 12-bit D/A, 8x オーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.5 MHz Y 周波数応答
- +/- 0.2 dB ~ 2.5 MHz C 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1 ns Y/C delay inequity (ディレイ不均衡)

### デジタルオーディオ入力

- 8 チャンネル、24-bit SDI エンベデッドオーディオ、48kHz サンプルレート、同期
- 8 チャンネル、24-bit HDMI エンベデッドオーディオ、48kHz サンプルレート、同期
- 2 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48kHz サンプルレート、同期または非同期、内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルによる 1 x XLR またはオプションの KLHi-Box を使用)

### アナログオーディオ入力

- 2チャンネル、24-bit A/D アナログオーディオ、48kHz サンプルレート、バランスド (ブレイクアウトケーブルによる XLR x2 接続またはオプションの KLHi-Box を使用)
- +24 dBu フルスケールデジタル
- +/- 0.2 dB 20 ~ 20kHz 周波数応答

### デジタルオーディオ出力

- 8 チャンネル、24-bit SDI エンベデッドオーディオ、48kHz サンプルレート、同期
- 8 チャンネル、24-bit HDMI エンベデッドオーディオ、48kHz サンプルレート、同期
- 2 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48kHz サンプルレート、同期または非同期、内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルによる 1 x XLR またはオプションの KLHi-Box を使用)

### アナログオーディオ出力

- 2チャンネル、24-bit D/A アナログオーディオ、48kHz サンプルレート、バランスド (ブレイクアウトケーブルによる XLR x 2 またはオプションの KLHi-Box を使用)
- +24 dBu フルスケールデジタル (0 dBFS)
- +/- 0.2 dB 20 ~ 20kHz 周波数応答
- 2 チャンネル アンバランス出力 (オプションの KLHi-Box で RCA ジャックを 2 つ使用)

ここをクリック

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs) をご覧ください。

(次のページへ続く)

## 技術仕様 (続き)

### アップコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- アナモフィック: 全画面
- ピラーボックス 4:3: 両脇に黒帯を付けて、4:3 画像を画面中央に配置
- ズーム 14:9:4:3 画像を少し拡大し両脇に黒帯を付けた 14:9 画像
- ズームレターボックス: 画像を全画面になるまで拡大
- ズームワイド: 拡大と水平方向の引き延ばしを組み合わせる 16:9 画面 \*アスペクト比が若干変わる可能性があります

### ダウンコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- アナモフィック: 全画面
- レターボックス: 上下の黒帯が画像領域に追加され画像を縮小
- \*アスペクト比は変わりません
- クロップ: 新しい画面サイズに合わせて画像をカット

### クロスコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- 1080i から 720P
- 720P から 1080i
- 720P から 1080PsF

### SD 間のアスペクト比変換

- レターボックス: SD アナモフィック素材をレターボックス画像に変換
- H クロップ: 画像が水平方向に引き伸ばされ、アナモフィック SD をフルフレームに変換
- SD ピラーボックス: 画面中央に画像を配置し、両脇に黒帯を配置したアナモフィック画像を画面中央に生成
- V クロップ: SD レターボックス素材をアナモフィック画像に変換

### リファレンス入力

- アナログカラーブラック (1V) またはコンポジットシンク (2 または 4V)
- ルーピング
- オプションの KLHi-Box で 75 Ω、同梱のブレイクアウトケーブルで終端

### マシンコントロール

- RS-422、Sony 9-pin プロトコル (ブレイクアウトケーブルまたはオプションの KLHi-Box を使用)
- 9-pin D コネクタのピン配列 (下表)

1	GND
2	RX-
3	TX+
4	GND
5	接続なし
6	GND
7	RX+
8	TX-
9	GND
シェル	GND

[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhi/#techspecs) をご覧ください。

# KONA LHe Plus



ビデオプロフェッショナル向けに  
妥協のない機能を完全搭載した  
パワフルなビデオおよびオーディオ I/O

## Affordable, flexible KONA power

高品質なキャプチャと出力を可能にする AJA KONA の I/O 性能を手頃な価格でシステムに統合

KONA LHe Plus は、あらゆるレベルのビデオプロフェッショナルに、品質、基本機能、性能において一切妥協のないデスクトップ I/O ソリューションを手頃な価格で提供します。

KONA LHe Plus は、アナログとデジタル両方に対応した SD/HD ビデオおよびオーディオ I/O により、1枚のカードでアナログ信号とデジタル信号を統合したシンプルなワークフローを可能にします。また、必要に応じて出力フォーマットを切り替えるマルチ出力機能も備えています。

SDI ビデオの場合、KONA LHe Plus では1系統の入力と 2 系統の出力をそれぞれ HD または SD に設定できます。また、Genlock 入力と3つの BNC も備わっており、これらをアナログビデオ入力と出力用 (HD または SD) に設定することも可能です。さらに、RS-422 マシンコントロールが可能な 9-pin コネクタも装備しています。KONA LHe Plus は 12-bit アナログコンポーネント HD 入出力に対応するため、アナログ HD 出力デバイスであれば、デッキやゲーム機といった様々なワークフローに接続可能です。

放送品質のダウンコンバーターにより、KONA LHe Plus の出力をアナログ SD デバイスに接続することもできます。これを使用すると、アプリケーションを使ってフル解像度の HD で作業しながら、SD バージョンのフレーミングや色を確認できるため、成果物がマルチフォーマットであっても適切な品質を確保することができます。変換はハードウェアベースで行われるため、取り込み時や再生時にも変換が行えます。

すべての KONA カードと同様に、KONA LHe Plus の接続性は、ブレイクアウトボックス (KL-Box-LH) を使用することによって拡張できます。これにより、ラック環境への容易な統合が可能になり、積み重ねられたコンピューターの裏側に回らなくても全てのビデオ/オーディオコネクタにすばやくアクセスでき、AES/EBU オーディオ接続機能も利用できるようになります。

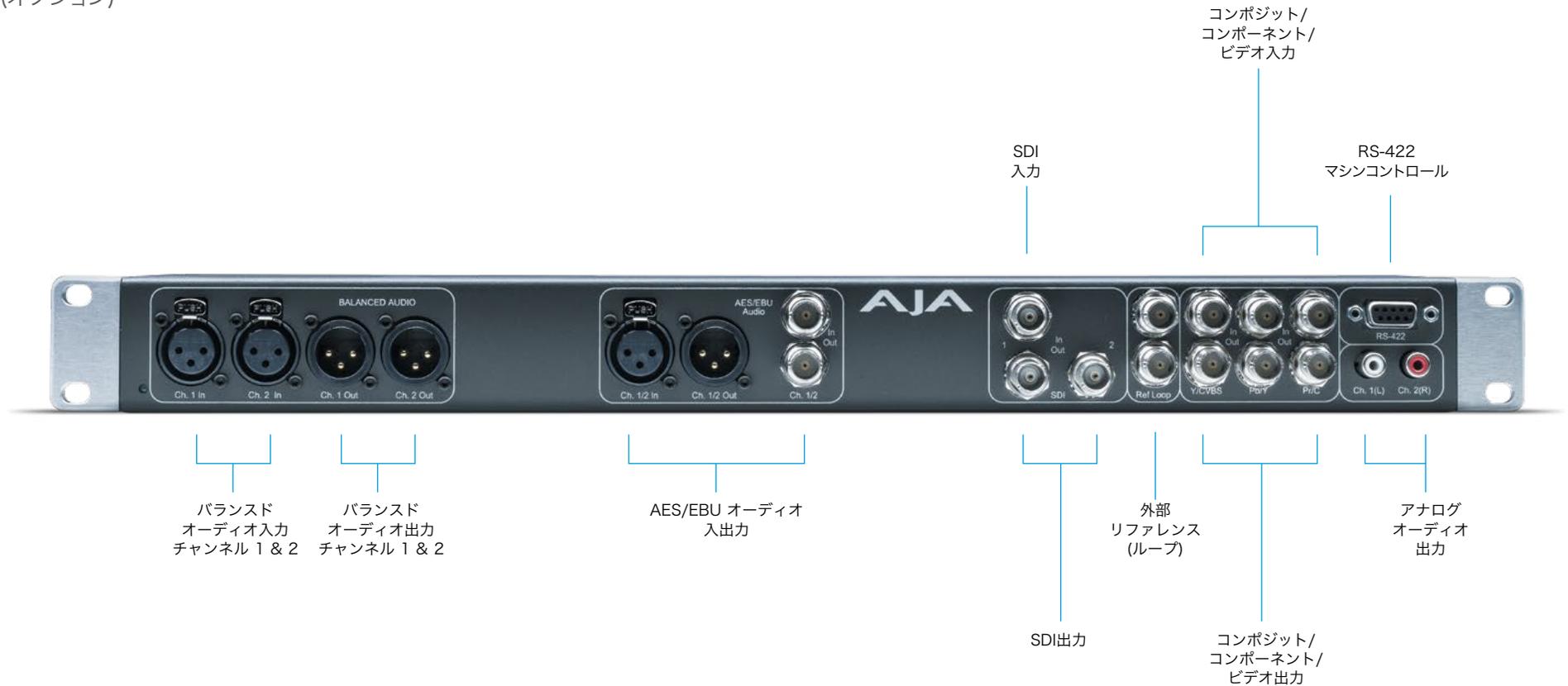


KL-Box-LH (ブレイクアウトボックス) を活用することで、KONA LHe Plus をラックマウント環境へ容易に統合できます。

# KONA LHe Plus

## 接続

### KL-Box-LH ブレイクアウトボックス (オプション)



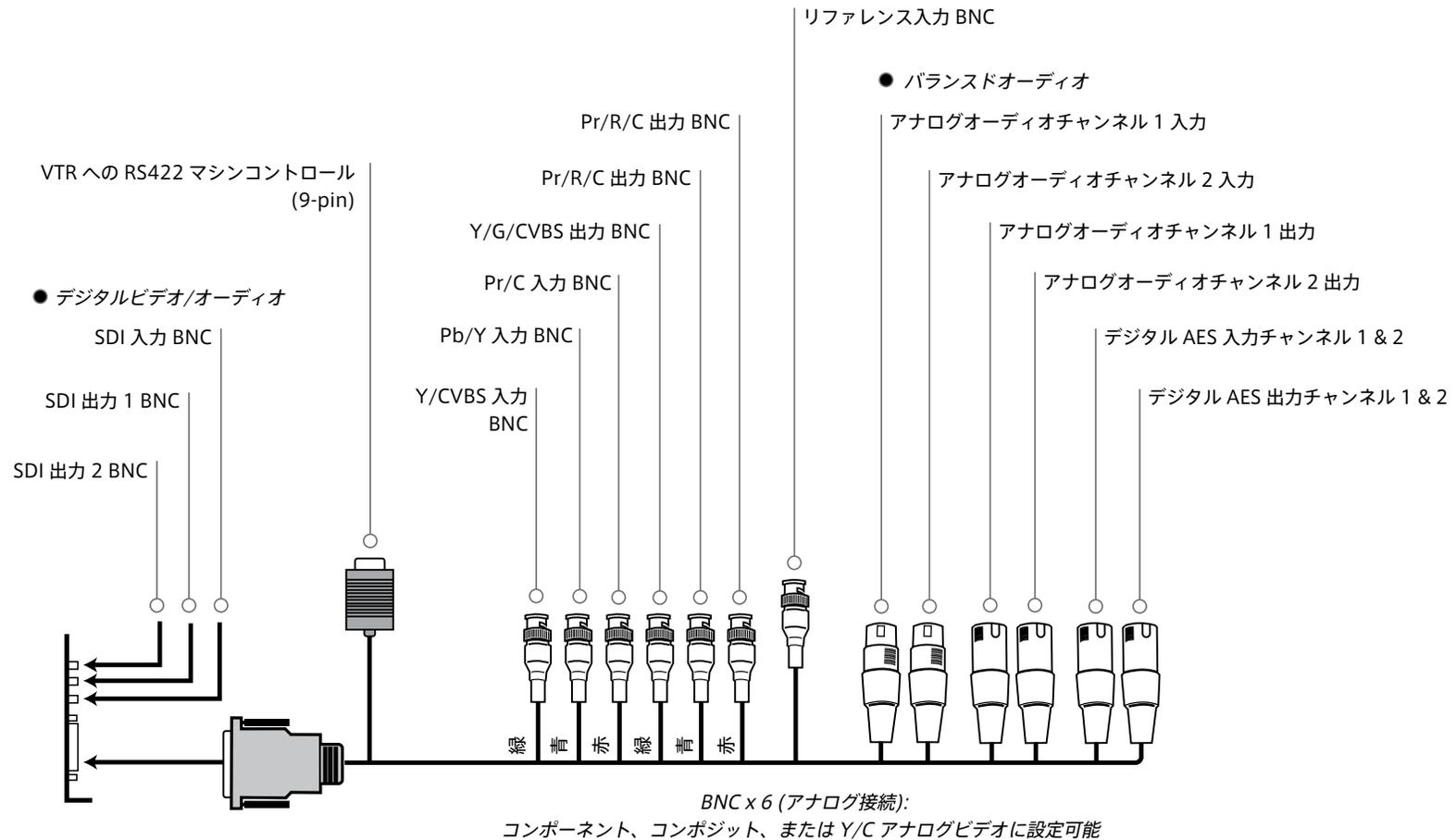
[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhe-plus/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhe-plus/#techspecs) をご覧ください。

# KONA LHe Plus

## 接続

### ブレイクアウトケーブル (同梱品)



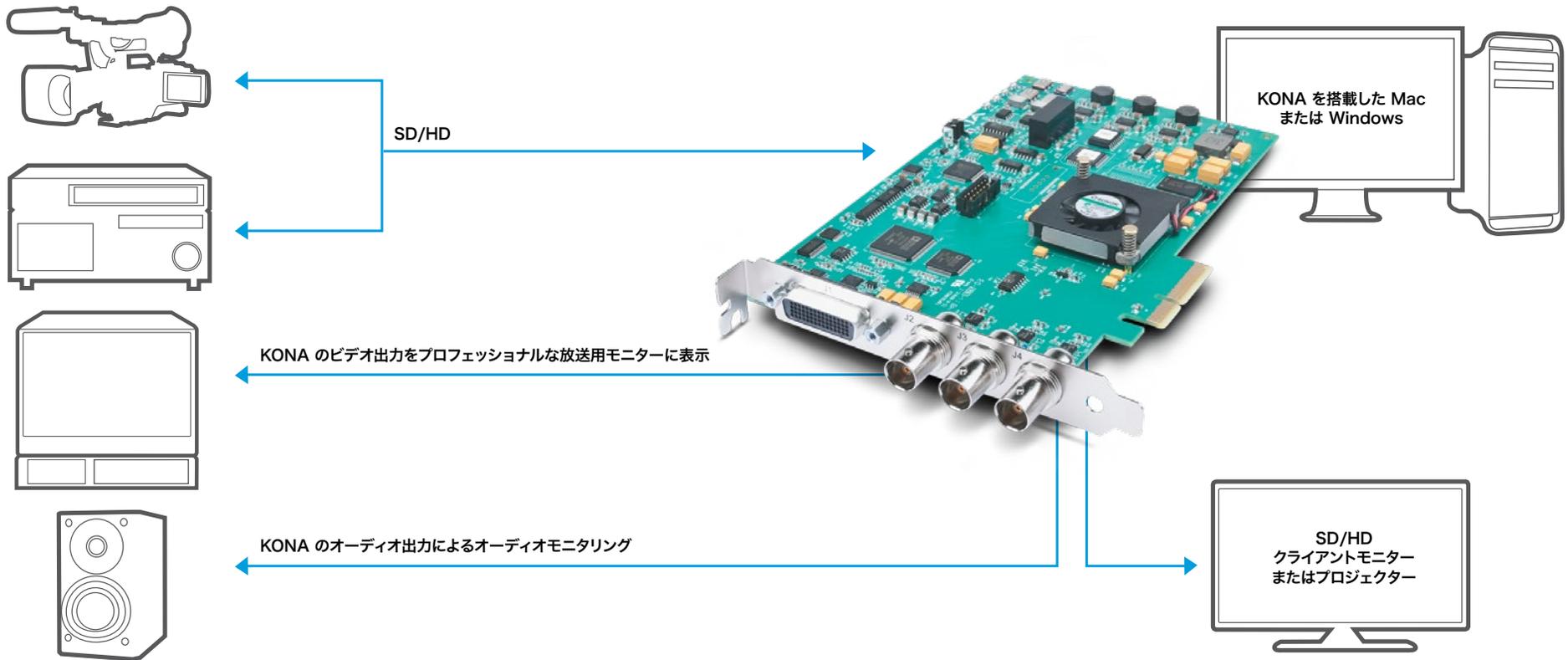
[ここをクリック](#)

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhe-plus/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhe-plus/#techspecs) をご覧ください。

# KONA LHe Plus

## ワークフロー

### KONAを活用したワークフロー



あらゆるデジタルソースを KONA の SD/HD-SDI 経由でさまざまな形式のキャプチャや編集が可能。  
高品質でプロフェッショナルな SDI とコンポーネント出力によるマスタリングにも対応。

# KONA LHe Plus

## 技術仕様

### ビデオフォーマット

- 525i 29.97
- 625i 25
- 720P 50, 59.94, 60
- 1080i 25, 29.97, 30
- 1080PsF 23.98, 24, 25, 29.97, 30
- 1080p 23.98, 24, 25, 29.97, 30

### デジタルビデオ入力

- SD/HD SDI, SMPTE-259/292/296、8-bit または 10-bit
- Single Link 4:2:2 (BNC x 1)

### アナログビデオ入力

- コンポジット/S ビデオ (Y/C) (BNC x 1/BNC x 2 + アダプター)
- NTSC, NTSCJ, PAL
- コンポーネント (BNC x 3)
- HD: YPbPr, RGB
- SD: YPbPr, RGB (コンポーネントモード)
- SMPTE/EBU N10, Betacam 525 line, Betacam 525J, RGB
- 12-bit D/A, 2x オーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.0 MHz Y 周波数応答
- +/- 0.2 dB ~ 1 MHz C 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1% 微分位相 (DP)
- <1% 差動利得 (DG)
- <1 ns Y/C delay inequity (ディレイ不均衡)

### デジタルビデオ出力

- SD SDI, SMPTE-259M, 10-bit
- HD SDI, SMPTE-292/296, 10-bit

### アナログビデオ出力

- コンポジット/S ビデオ (Y/C) (BNC x 1/BNC x 2 + アダプター)
- NTSC, NTSCJ, PAL
- コンポーネント (BNC x 3)
- HD: YPbPr, RGB
- SD: YPbPr, RGB (コンポーネントモード)
- SMPTE/EBU N10, Betacam 525 line, Betacam 525J, RGB
- 12-bit D/A, 8x オーバーサンプリング
- +/- 0.2 dB ~ 5.0 MHz Y 周波数応答
- +/- 0.2 dB ~ 1 MHz C 周波数応答
- 0.5% 2T パルスレスポンス
- <1% 微分位相 (DP)
- <1% 差動利得 (DG)
- <1 ns Y/C delay inequity (ディレイ不均衡)

### デジタルオーディオ入力

- 8 チャンネル、24-bit SDI エンベデッドオーディオ、48kHz サンプルレート、同期
- 2 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48kHz または 96 KHz サンプルレート、同期または非同期、内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルによる 1 x XLR またはオプションの KL-BOX-LH を使用)

### アナログオーディオ入力

- 2チャンネル、24-bit A/D アナログオーディオ、48kHz サンプルレート、バランスド (ブレイクアウトケーブルによる XLR x2 接続 またはオプションの KL-BOX-LH を使用)
- +24 dBu フルスケールデジタル
- +/- 0.2 dB 20 ~ 20kHz 周波数応答

### デジタルオーディオ出力

- 8 チャンネル、24-bit SDI エンベデッドオーディオ、48kHz サンプルレート、同期
- 2 チャンネル、24-bit AES/EBU オーディオ、48kHz または 96 KHz サンプルレート、同期または非同期、内部サンプルレート変換 (ブレイクアウトケーブルによる 1 x XLR またはオプションの KL-BOX-LH を使用)

### アナログオーディオ出力

- 2チャンネル、24-bit D/A アナログオーディオ、48kHz サンプルレート、バランスド (ブレイクアウトケーブルによる XLR x2 またはオプションの KL-Box を使用)
- +24 dBu フルスケールデジタル (0 dBFS)
- +/- 0.2 dB 20 ~ 20kHz 周波数応答
- 2チャンネルのアンバランス出力 (オプションの KL-BOX-LH にある 2 つの RCA ジャックを使用)

### ダウンコンバージョン

- ハードウェア 10-bit
- アナモフィック: 全画面
- レターボックス: 上下の黒帯が画像領域に追加され画像を縮小
- \*アスペクト比は変わりません
- クロップ: 新しい画面サイズに合わせて画像をカット

### リファレンス入力

- アナログカラーブラック (1V) またはコンポジットシンク (2V または 4V) ルーピング
- オプションの KL-BOX-LH で 75 Ω、同梱のブレイクアウトケーブルで終端

### マシンコントロール

- RS-422, Sony 9 ピンプロトコル (ブレイクアウトケーブルまたはオプションの KL-BOX-LH 使用)
- 9-pin D コネクタのピン配列 (下表)

1	GND
2	RX-
3	TX+
4	GND
5	接続なし
6	GND
7	RX+
8	TX-
9	GND
シールド	GND

ここをクリック

製品仕様の詳細については、[www.aja.com/en/products/kona-lhe-plus/#techspecs](http://www.aja.com/en/products/kona-lhe-plus/#techspecs) をご覧ください。

### 3年間保証

AJA Video は、購入日から3年間、KONA 製品の材料および仕上がりにおいて欠陥がないことを保証します。

### AJA Video Systems, Inc. について

1993年の設立以来、AJA Video はビデオインターフェースや変換ソリューションの主要メーカーとして、高品質でコスト効率の高いデジタルビデオ製品を、プロフェッショナル、放送、ポストプロダクション市場向けに提供してきました。AJA の製品は、カリフォルニア州グラスバレーの当社施設において設計および製造され、世界各地の販売業者およびシステムインテグレーターによって構成される幅広い販売チャンネルを通じて提供されています。詳細については、AJAのホームページ ([www.aja.com](http://www.aja.com)) をご覧ください。

Because it matters.®

AJA Video Systems, Inc.  
Grass Valley, California  
[www.aja.com](http://www.aja.com) • [sales@aja.com](mailto:sales@aja.com) • [support@aja.com](mailto:support@aja.com)

